

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 35
Issue Date	2020-10-31
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/17290
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

講演要旨集

研究・イノベーション学会

第35回 年次学術大会

2020.10.31 ～ 11.1 東京

第 35 回 年 次 学 術 大 会

講 演 要 旨 集

2020 年 10 月 31 日（土）～ 11 月 1 日（日）

東京工業大学／オンライン開催

研究・イノベーション学会

Japan Society for Research Policy and Innovation Management

一般講演要旨集

10月31日(土)9:00~10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地方企業の海外展開と 地域創生① 座長 大槻 眞一	一般講演 〈ホット 이슈〉 研究基盤における人材・ 資金・環境の三位一体 改革の将来像① 座長 江端 新吾	一般講演 〈ホット 이슈〉 COVID-19が加速するイ ノベーション・クライシ ス・ドリブン・イノベーシ ョン① 座長 林 和弘	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)① 座長 妹尾 堅一郎	一般講演 技術経営(教育・育成) 座長 金間 大介	一般講演 国際(競争と協調)① 座長 富澤 宏之	一般講演 分析と評価 座長 西尾 好司	
9:00	1A01 中小企業の海外展開と 地域創生 ○西原一嘉(大阪電通 大名誉教授), 三木基 実(元・第3管区海上 保安本部長), 大槻眞 一(元・阪南大学長)	1B01 研究基盤を生かす人材 とは—海外の政策動向 と研究機関における技 術人材像— ○江端新吾(東工大/ 内閣府), 永野智己 (JST)	1C01 危機対応下における変 革加速の本質に関する 考察 ○奥和田久美(北陸先 端大)	1D01 両利きの経営における 研究開発ポートフォリ オマネジメント—ビ ジョンオリエンテッド コンセプトの可能性— ○北口貴史(リコー/ 北陸先端大), 内平直 志(北陸先端大)	1E01 関西の地域特性を踏ま えたレジリエンス経営 と起業家の育成 ○山崎宏之(LLC山崎 宏之事務所)	1F01 新興・融合領域振興プ ログラムの国際比較分 析 ○田原敬一郎, 多田浩 之, 山本智史(未来工 研)	1G01 研究専従換算係数を考 慮した日本の大学の研 究開発費及び研究者数 の詳細分析 ○神田由美子, 伊神正 貴(NISTEP)	9:00
9:20	1A02 地域・海外との連携に よる新製品研究開発と 海外展開 ○苗村昭夫(ユニック ス)	1B02 COVID-19と全学技術セ ンター ○古賀和司, 高濱謙太 朗(名古屋大)	1C02 教育のイノベーション に関する一考察(8) “主体的・対話的で 深い学びを通したコロ ナ克服と新たな文化構 築” ○小粥幹夫	1D02 研究開発プロジェクト 状態可視化のための新 しい動的検証方法:テ キストマイニングおよ び物理モデルとのコラ レーション ○林田英樹(東京農工 大), 船島洋紀(近畿 大)	1E02 シニアアントレプレ ナーの成功要件を探る (第2報) ○内海 潤(ティア・ リサーチ・コンサル ティング)	1F02 中国スマートシティの 分析によるロボット経 済定義 ○清家彰敏(富山大/ ハリウッド大学院大)	1G02 グラントを分析単位と するグラントメトリク ス手法の開発 ○加納信吾(東大)	9:20
9:40	1A03 ベトナム人材の育成か ら始まった当社の海外 展開と地域創生 ○西島大輔(中農製作 所)	1B03 ポストコロナ期におけ る新しい産学間研究コ ラボレーション—アカ デミア研究基盤インフ ラにおける測定自動 化・高速化の課題— ○小野田敬(理研/東 工大), 阿部光太郎 (北大), 伊藤泰信 (北陸先端大)	1C03 新型コロナウイルスが 加速する 「RemoteTech」 遠隔 授業でのZoomの特長と 課題と展望 ○中田行彦(立命館ア ジア太平洋大)	1D03 戦略的な知的資本のマ ネジメントにおける企 業内専門職の役割 ○辻村千尋(京大)	1E03 チームの創造プロセス における多元的視点取 得の効果に関する定性 的分析 ○竹田陽子(都立大)	1F03 米国トップ論文最終著 者における中国姓研究 者の占める割合につい て ○茶山秀一, 吉田秀 紀, 迎 佑介, 横山 聡(JST)	1G03 ナショナルリサーチシ ステムにおける研究拠 点形成の意義の測定: 共同利用・共同研究拠 点を事例として ○林 隆之(政研 大), 早田清宏(国立 教育政策研)	9:40

10:00

10:00

10月31日(土)10:00～10:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	1A04 卸売業の生き残りとグローバリゼーション ○前西佳信（エバオン）	1B04 大学間連携による研究基盤強化を目的としたNMR技術職員の活動紹介—共用研究設備・機器の学外利用促進、人材育成法のロールモデルの提示— ○木村 悟（北大），安東真理子（東北大），稲角直也（阪大），瀧 雅人（名古屋工大），鳥居実恵（名古屋大），水田敏史（鳥取大）	1C04 ウィズ・コロナ下の物流MaaSの可能性 ○中村吉明（専修大）	1D04 大手企業におけるCVC投資活性化要因に関する考察 ○村上隆介（一橋大学）	1E04 日本における機械学習の人材育成の課題と分業化の提案 ○山本雄介，内平直志（北陸先端大）	1F04 米国における経済的競争力および国家安全保障の要請による新たな「研究公正性」の諸課題 ○遠藤 悟（日本学術振興会）	1G04 研究成果指標の多様性と標準化：概念整理と実証的分析 ○林 隆之（政研大），藤光 智香，秦 佑輔（文科省），中渡 瀬秀一（国立情報学研）	10:00
10:20	1A05 討論	1B05 討論	1C05 討論	1D05 中小企業における組織文化とイノベーションの創出：フレームワークの俯瞰と予備分析 ○鈴木勝博（桜美林大）	1E05 共創的イノベーションを体感的に学ぶための研修プログラムのオンライン化 ○田原敬一郎（未来工研），安藤二香（政研大），吉澤 剛	1F05 ODAを通じた科学技術イノベーションの可能性 ○七丈直弘（一橋大）	1G05 OntoISを用いたイノベーション解析—中小企業を事例として— ○三井俊明（山形県工業技術センター），古川柳蔵（都市大）	10:20
10:40	休憩							10:40
10:50								10:50

10月31日(土)10:50～11:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホットイシュー〉 地方企業の海外展開と 地域創生② 座長 大槻 眞一	一般講演 〈ホットイシュー〉 研究基盤における人材・ 資金・環境の三位一体 改革の将来像② 座長 江端新吾	一般講演 〈ホットイシュー〉 COVID-19が加速するイ ノベーションークライシ ス・ドリブン・イノベーシ ョン② 座長 奥和田 久美	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)② 座長 北口 貴史	一般講演 産官学連携・地域① 座長 竹田 陽子	一般講演 国際(競争と協調)② 座長 遠藤 悟	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)① 座長 加納 信吾	
10:50	1A06 金属加工のコア技術と ニッチな開発力による 地域創生への貢献 ○平井敏治(メタル ファンテック)	1B06 大学技術職員組織研究 会の活動と遠隔操作シ ステムの開発 ○玉岡悟司(名古屋工 大), 丹松美由紀(鳥 取大), 井本祐二(九 州工大), 渡邊政典 (山口大), 屋比久祐 盛(琉球大), 江端新 吾(東工大)	1C06 COVID-19で加速する オープンサイエンスと 政策 ○林 和弘(NISTEP)	1D06 どこを“イノベーション” と呼ぶべきか?— 価値形成レイヤー構造 を前提にしたイノベー ション相対論の試み— ○妹尾堅一郎(産学連 携推進機構)	1E06 タイの大学の産業界へ の技術サービスの成功 モデル ○近藤正幸(開志専門 職大)	1F06 日本企業のグローバ ル・イノベーションに 関する調査報告 ○安田英土(江戸川 大)	1G06 コンソーシアム型プロ ジェクトの明暗を分け る条件に関する考察 ○野間口隆郎(中央 大), 富田純一(東洋 大), 北中英明(拓殖 大), 林田英樹(東京 農工大)	10:50
11:10	1A07 道路雪氷技術の開発に よる地域貢献と海外展 開 ○山田忠幸(山田技 研)	1B07 教育研究基盤を支える 大学の施設・設備に対 する財源分析からみた 課題と提言 ○植草茂樹(公認会計 士/東工大), 江端新 吾(東工大), 佐柳 融(東京農業大), 磯 部靖博(東工大)	1C07 「知」の生産活動にお けるプレプリントの意 義と役割: arXivから のエビデンス ○林 和弘 (NISTEP), 依田 洸 (文科省), 小柴 等 (NISTEP), 岡村圭祐 (文科省)	1D07 意味のイノベーション 創出における批判精神 の効能に関する一考察 ○仙波真二(近畿 大), 小関珠音(大阪 市立大)	1E07 グローバルニッチトッ プ企業における産学共 同出願特許の傾向 ○山口佳和(千葉工 大)	1F07 地政経済的選択圧下で ICTイノベーターのジ レンマ「ノキア ショック」から 「ファーウェイ排除」 へ— ○河又貴洋(長崎県立 大シーボルト校)	1G07 組織レジエンス ○米澤政洋(一橋大)	11:10
11:30	1A08 地方企業の海外展開と 地域創生 ○音頭良紀(東洋製 鉄)	1B08 研究基盤を支える教育 研究支援系技術職員の キャリアパスに関する 一考 察(第二報) ○平田暁子(富山 大), 大原三佳(分子 科学研), 江端新吾 (東工大)	1C08 COVID-19環境下の社会 の変化による科学技術 を基盤としたビジネス への影響 ○大原高秋(高知工科 大)	1D08 知の共創に関する仮説 モデルの構築 ○所 伸之(日大)	1E08 地域クラスター政策20 年を踏まえた地域科学 技術イノベーション政 策の課題と展望—浜松 地域と神戸地域のケー ススタディ ○岡本信司(文科省)	1F08 中小企業における中国 ビジネス展開: コア技 術を活かす競争と協業 に関する事例研究 ○高橋文行(日本経済 大)	1G08 地域の中小企業の新事 業創出過程における分 野特性に関する考察 ○板谷和彦(香川大)	11:30
11:50								11:50

10月31日(土)11:50～12:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	1A09 タイと日本の両軸体制で臨む受託加工業の新たな展開 ○森嶋 勲（理化工業）	1B09 研究基盤を担う技術人材の成果指標設定に向けた論文謝辞情報に関する考察 ○磯部靖博，江端新吾（東工大）	1C09 ビヨンドコロナにおける拡張型イノベーションへの一方策 ○加賀（城村）麻理子，鈴木 浩（メタエンジニアリング研究所）	1D09 日本の製造業におけるB to B率及び研究開発多角化度と収益性の分析 ○今橋 裕，上西啓介（阪大），玄場公規（法政大）	1E09 地域イノベーション・サーベイ：地域企業の競争力強化を目指した俯瞰的調査 ○金間大介（金沢大）	1F09 ベトナム自動車産業の発展とグローバルバリューチェーン（GVC）の変遷 ○Tran Thi Quynh Trang，馬場敏幸（法政大）	1G09 科学技術政策に対する政策金融による経済性検証に関する研究 ○亀谷祥治（対外経済貿易大）	11:50
12:10	1A10 討論	1B10 討論	1C10 討論	1D10 株主還元を考える―無形資産と株主還元― ○山口智弘（ビジネス・ブレークスルー大）	1E10 我が国におけるイノベーション・エコシステムの類型と構成要件 永田晃也，○小林俊哉，諸賀加奈，栗山康孝（九大），藤井典宏，齊藤大地，西岡ましほ（文科省）	1F10 自動車部品グローバルバリューチェーン（GVC）変化（2000～2018年） ○馬場敏幸（法政大）	1G10 DX推進における分散台帳技術の役割―ブロックチェーンビジネスの事例研究― ○福井啓介，吉岡（小林）徹，木村めぐみ（一橋大）	12:10
12:30								12:30

10月31日(土)12:40～13:20

A会場		B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
12:40	企画セッション① 研究基盤イノベーション 分科会企画セッション						
	研究基盤における人 材・資金・環境の三位 一体改革の将来像						
13:20							

10月31日(土)13:30～13:50

総会

10月31日(土)13:50～14:10

会長講演

原 山 優 子 （本学会会長）

10月31日(土)14:10～14:50

表彰式, 表彰者講演

10月31日(土)15:00～17:30

シンポジウム【公開】

「大学経営の現在と未来、大学の新たな役割と挑戦」

開会挨拶

原 山 優 子 （研究・イノベーション学会長）

益 一 哉 （東京工業大学学長）

司 会

仙石 慎太郎 （東京工業大学准教授）

基調講演

「科学技術の現状と大学改革」

梶 原 将 （文部科学省大臣官房審議官）

「東工大の新たな挑戦」

佐 藤 勲 （東京工業大学理事・副学長）

「イノベーション、産学連携と大学経営」

久 間 和 生 （農業・食品産業技術総合研究機構理事長）

特別講演

「健康ビッグデータをベースとした『寿命革命』エコシステム構築戦略」

村 下 公 一 （弘前大学教授）

パネルディスカッション

ファシリテータ

梶 川 裕 矢 （東京工業大学教授／実行委員長）

パネリスト（50音順）

江 端 新 吾 （東京工業大学教授）

梶 原 将 （文部科学省大臣官房審議官）

川 上 玲 （東京工業大学特任准教授／デンソーITラボラトリー）

久 間 和 生 （農業・食品産業技術総合研究機構理事長）

佐 藤 勲 （東京工業大学理事・副学長）

土 井 達 也 （信州大学准教授）

村 下 公 一 （弘前大学教授）

吉 田 慎 哉 （東北大学特任准教授）

10月31日(土)18:00~19:20

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
	企画セッション② 会長対談(電気学会— 研究・イノベーション学会 連携企画)—新たな学会 間連携に向けて 【公開】	企画セッション③ JWSE企画セッション これからの女性エンジニ ア展望 【公開】	企画セッション④ イノベーションフロンティ ア分科会企画セッション 【公開】	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)③ 座長 吉岡(小林)徹	企画セッション⑤ 大会実行委員会企画 セッション		
18:00	対談者： ○斉藤史郎（電気学会 会長） ○原山優子（研究・イ ノベーション学会会 長）	JWSE賞表彰式 受賞講 演 司会 藤原綾乃（日本経済 大） JWSEの実りある発展へ の期待 ○武田康嗣（元本学会 会長／IEEE終身フェ ロー ） 新時代・女性エンジニ ア活躍推進の重要課題 ○杉田 清（元新日本 製鉄フェロー／日本工 学アカデミー）	講演 「イノベーションは、 万能ではない」の著者 と編集者を迎えて ○西村吉雄（元日経 エレクトロニクス編集 長／元東大教授） 特別ゲスト 仲森智博，高橋史忠 （日経エレクトロニク ス編集者）	1D15 特許共著者ネットワ ーク分析による企業ノー ベル賞受賞者とその組 織分析 ○海老沢晃（東京理科 大／TDK），若林秀樹 （東京理科大） 1D16 半導体と装置の価値は 競争か共創か—パッ ケージとチップボン ダーのケース ○井田琢也，若林秀樹 （東京理科大） 1D17 リードユーザーの先進 的なニーズを元にした 新規事業化のケースス タディ ○井手佑亮（東京理科 大／ニコン），若林秀 樹（東京理科大） 1D18 アフターコロナにおけ るものづくり企業の雇 用制度についての考察 ○井上和真（東京理科 大／リクルートキャリ ア），若林秀樹（東京 理科大）	紀要の魅力と大学の役 割 共催：紀要編集者ネッ トワーク		
18:20							18:20
18:40							18:40
19:00		基調講演 司会 吉祥瑞枝 （JWSE） エビデンスデータの活 用を通じた政策立案の デジタルトランス フォーメーションに向 けて ○宮本岩男（内閣府）					19:00
19:20							19:20

10月31日(土) 19:20～20:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
19:20	企画セッション続き	企画セッション続き パネルディスカッション テーマ：女性活躍にむけて ファシリテータ 森 容子（理研） パネリスト ○石塚朋弘（高砂熱学工業） ○後真理子（日本製鉄） ○矢野三保子（住友金属鉱山） Zoom交流トーク 司会 鹿野憲子（JPEC） 若月温美（東葉高） 若月 聡（東京理科大）	企画セッション続き	1D19 ものづくり企業の持続的競争優位の条件とは—技術・技能の暗黙知の組織的継承が鍵— ○名取 隆（立命館大）	企画セッション続き （19:30 終了）			19:20
19:40								19:40
20:00								20:00

11月1日(日)9:00～10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地方企業の海外展開と 地域創生③ 座長 三木基実	一般講演 〈ホット 이슈〉 研究基盤における人材・ 資金・環境の三位一体 改革の将来像③ 座長 白川展之	一般講演 〈ホット 이슈〉 ポストコロナでの産学連 携の未来① 座長 新村和久	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④ 座長 藤原孝男	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)② 座長 氏田壮一郎	一般講演 研究・イノベーション政策 ① 座長 枝村一磨	一般講演 知的財産① 座長 細野光章	
9:00	2A01 Society 5.0 における SDGs と ESG の展 開に関する一考察 ○谷口邦彦 (関西産業 活性協議会)	2B01 現場と政策のギャップ を埋めるーNISTEPの挑 戦 ○磯谷桂介 (NISTEP)	2C01 経済的ショックにおけ る産学連携への影響 ○隅藏康一, 藤原奈保 子 (政研大)	2D01 医療機器の承認等審査 における新しさの認識 の違いに対する日米比 較 ○五十嵐祐子, 加納信 吾 (東大)	2E01 あらゆるモノとサービ スは嗜好品化するー嗜 癖ビジネスに関する一 考察ー ○藤井俊平, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡 治 (産学連携推進機 構)	2F01 英国における広義の EBPMを取り巻く行政と アカデミアの連携とコ ロナ下の変容ー日本へ の示唆ー ○村木志穂 (文科省)	2G01 発表中止	9:00
9:20	2A02 withコロナを生き抜く 企業と地域のミッショ ン経営 ○柴田政明 (エイワッ ト)	2B02 新時代にむけた研究基 盤ー変革への考察ー ○佐々木隆太, 岡 征 子, 網塚 浩 (北大)	2C02 新たな産学官連携に向 けた複素関数論的一考 察 ○桑島修一郎 (京大)	2D02 建設サービス業におけ る受注型産業の転換に 関する研究 ○早瀬花奈 (国際航 業), 小竹暢隆 (ヒューマンウェア・ ネットワーク推進機 構)	2E02 京西テクノス(株)の電 子機器修理・校正サー ビス事業ーアフター サービスのビジネスモ デルに関する一考察ー ○高橋佑介, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡 治 (産学連携推進機 構)	2F02 発表中止	2G02 国際特許創出のアジ ア・シフトと 日本企 業のアジアにおける国 際特許創出 ○近藤正幸 (開志専門 職大)	9:20
9:40	2A03 IPD統合製品開発によ るわが社のイノベー ションの取り組み ○陳 志国 (中国・康 和化工), 洪 詩鴻 (阪南大 [通訳])	2B03 “多能工型” 研究支援 人材育成コンソーシア ムにおけるURAの人材 育成事業について ○伊藤正実 (群馬大)	2C03 COVID-19に関する米中 の国際共同研究につい ての分析 ○松本久仁子 (NISTEP)	2D03 コンテンツ配信プラッ トフォームにおけるイ ノベーションの分析 ○井原鉄吾朗, Shoko Oi, Tetsuya Aoki, Kazuki Yokota, Junya Kataoka (一橋大)	2E03 “フィットネス産業” の変容と多様化 ○宮本聡治, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, (産学 連携推進機構)	2F03 長期のインプット・ア ウトプットマクロデー タを用いた日本の大学 の論文生産の分析 ○伊神正貫, 神田由美 子, 村上昭義 (NISTEP)	2G03 遺伝子塩基配列データ のオープン・アンド・ クローズ戦略に関する 分析 ○鈴木睦昭 (国立遺伝 学研)	9:40
10:00								10:00

11月1日(日)10:00~10:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	2A04 中小企業のデジタルトランスフォーメーションをサポートするクラウドアプリケーション—jinjerの事例研究によるクラウドアプリケーションビジネス成功のポイント— ○岩本 隆（慶大），松葉治朗（ネオキャリア）	2B04 私立大学法人における教育研究基盤整備の維持・管理・財源獲得の課題と課題解決に向けた取り組み ○佐柳 融（東京農業大），江端新吾（東工大／内閣府），植草茂樹（公認会計士／東工大）	2C04 コロナ禍における産学連携の再定義—幅広い研究課題の探索— ○山崎知己（東京理科大）	2D04 日本におけるデジタルトランスフォーメーションの比較分析—日本CTO協会のアンケートデータより— ○松岡剛志（CTO協会／北陸先端大），竹谷真帆（CTO協会），内平直志（北陸先端大）	2E04 (株)トプコンの「アイケアビジネス」—顧客価値形成とビジネスモデルに関する一考察— ○飯野 亨，妹尾堅一郎，伊澤久美，宮本聡治（産学連携推進機構）	2F04 大学研究者の研究資金のマイクロデータ分析：研究資金の分布とその変化 ○富澤宏之（NISTEP）	2G04 特許分析から見た医薬品研究の傾向と課題 ○加藤 浩（日大）	10:00
10:20	2A05 討論	2B05 討論	2C05 討論	2D05 日本企業によるオープンソースソフトウェアコミュニティへの貢献に関する考察 ○上條由紀子（長崎大），遠藤雅人（トヨタ自動車），山田光利（IPTech），土手 朋（ミックウェア），渡邊 歩（日立ソリューションズ）	2E05 モノとサービスの相乗効果による競争力強化—H.U.グループの臨床検査ビジネスに関する一考察— ○伊澤久美，妹尾堅一郎，宮本聡治（産学連携推進機構）	2F05 米国の国際共同研究推進政策における課題と動向分析 ○鎌田武仁（上智大）	2G05 ウィズコロナ時代の製薬関連特許の在り方 ○三森八重子（阪大）	10:20
10:40	休憩							10:40
10:50								10:50

11月1日(日)10:50～11:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 ポストシンギュラリティ 座長 藤田正典	一般講演 〈ホット 이슈〉 研究基盤における人材・ 資金・環境の三位一体 改革の将来像④ 座長 高谷 徹	一般講演 人材① 座長 林 隆之	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑤ 座長 濱岡 豊	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)③ 座長 板谷和彦	一般講演 研究・イノベーション政策 ② 座長 伊神正貴	一般講演 知的財産② 座長 加藤 浩	
10:50	2A06 新技術の社会受容性の 決定要因に関する分析 ○角田英之 (NISTEP/ 理研), 細坪護挙, 星 野利彦 (NISTEP)	2B06 2025年の大学本務教員 の年齢別人数の予測シ ミュレーション ○高山正行 (NISTEP/ 文科省)	2C06 障害者雇用が生み出す 多様性の価値について の研究 ○和泉 亮, 小関珠音 (大阪市立大)	2D06 プロダクト・イノベー ションの新規性が企業 成長に及ぼす効果 ○羽田尚子 (中央 大), 池田雄哉 (NISTEP)	2E06 イノベーションによる “下位レイヤー企業の 本業喪失”ーイノベー ションの負の側面に関 する一考察 ○福井理恵, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡 治 (産学連携推進機 構)	2F06 最新論文クラスタとの キーワード比較による リサーチフロント進展 状況の把握ー材料科学 “二次元物質”におけ るケーススタディー ○藤沢仁子, 迎 祐 介, 山下泰弘, 吉田秀 紀 (JST)	2G06 発明の同期の定量化の 試み ○田中秀穂, 金子永 基, 渡辺亮一 (芝浦工 大)	10:50
11:10	2A07 新技術の社会受容性の 決定要因に関する分析 II ○細坪護挙 (NISTEP), 角田英之 (NISTEP/理研), 星 野利彦 (NISTEP)	2B07 アメリカにおける研究 人材養成 ○川村真理 (政研大)	2C07 タイ工科系大学の学生 の進路選択における日 本でのインターンシッ プ経験の影響 ○山本創造 (泰日工業 大), 近藤正幸 (開志 専門職大)	2D07 知識の再吸収が研究開 発活動の成果に与える 影響 ○宮崎貴史, 原田拓 弥, 大内紀知 (青学 大)	2E07 グローリー(株)のロ ボット・システムイン テグレーション・サー ビスーロボットの多能 工化による製造業サー ビス化に関する一考察 ー ○小迫照和, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡 治 (産学連携推進機 構)	2F07 適切に設計された環境 規制とイノベーション に関する考察ー欧州の 化学品規制が企業に及 ぼす影響の事例分析ー ○正木啓仁 (一橋大)	2G07 特許出願業務の外注に 関する研究 ○藤本賢佑, 大西巧 馬, 長谷川光一 (大阪 工大)	11:10
11:30								11:30

11月1日(日)11:30~12:35

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:30	2A08 データ駆動型サイエンス創造センターの創設による先端科学技術の教育研究改革 ○野島秀雄，中村 哲，船津公人（奈良先端大）	2B08 バイアウト制度の導入は研究時間の増加に資するかー「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」のデータを用いてー ○山本 弦（日本学術振興会）	2C08 Cyber Physical Systemの人材問題への応用に関する若干の検討 ○椿光之助（玄奘大）	2D08 企業の研究開発活動と競争力 ○枝村一磨（神奈川大），浅羽 茂（早大）	2E08 モビリティ業界における新モデルに見る制度的制約への対処ー問題学の見点からの一考察ー ○栗山裕樹，妹尾堅一郎，伊澤久美，宮本聡治（産学連携推進機構）	2F08 トランスレーショナルリサーチにおける論文成果のネットワークマッピングーグローバルケースの比較ー ○岩城洋子（政研大），Arda Akdemir（東大），隅蔵康一（政研大），黒河昭雄（神奈川県立保健福祉大），菊池乃依瑠（政研大）	2G08 特許データを用いた企業の知的財産権活動の測定指標に関する研究 ○大西巧馬，藤本賢佑，長谷川光一（大阪工大）	11:30
11:50	2A09 革新的科学技術を基盤とするベンチャー企業の資金調達に関する一考察 ○小関珠音（大阪市立大）	2B09 若手研究者に対する効果的なファンディング手法に関する検討 ○重田雄基（三菱UFJリサーチ&コンサルティング／早大），牧兼充（早大）	2C09 経営学における実践的なSBL(Self-Objective Based Learning)の導入と課題 ○鈴木信貴（長岡技科大）	2D09 国内特許権のライセンス・インとライセンス・アウトのバランスから見た研究開発活動の特徴についての考察 ○氏田壮一郎，富澤宏之（NISTEP）	2E09 サークュラーエコノミー時代における容器・包装を再考するー消費財と容器・包装の関係性に関する一考察ー ○佐藤 陽，妹尾堅一郎，伊澤久美，宮本聡治（産学連携推進機構）	2F09 コロナ禍を踏まえた「新しい現場主義」での科学技術政策の検討結果報告 中川尚志，竹上直也，岡村圭祐，酒井吉彦，林 周平，石原瑛暉，朝倉千尋，○楠木亮介，梅津太紀（文科省）	2G09 主要産業の企業の特許出願・登録の影響要因に関する日中比較研究 ○畢 慧瑩，山口佳和，山崎 晃，小野浩之（千葉工大）	11:50
12:10	2A10 討論	2B10 討論	2C10 高等教育における理系学生の研究生産性に関する実証研究：同級生の影響 ○山田 愛（東大）	2D10 製品開発における便益の「類推」についての考察 ○氏田壮一郎（NISTEP）	2E10 新規事業における既存事業の組織能力活用に関する事例研究ーブリヂストンのリトレッド事業を事例としてー ○池田周平，田中秀穂（芝浦工大）	2F10 「社会実装」に至る道筋を類型化した指標の検証事例 ○茅 明子，芳賀健一（JST），奥和田久美（北陸先端大）	2G10 開放特許情報データベースに見る大学の発明に基づいた特許の登録状況 ○細野光章（NISTEP／岐阜大学），中山保夫，富澤 宏之（NISTEP）	12:10
12:30	休憩							12:30
12:35								12:35

11月1日(日)12:35～13:55

A会場		B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
12:35	企画セッション⑥ 科学技術イノベーション 基本計画の共創に向け て(仮) 【公開】						
	総合科学技術・イノ ベーション会議 (CSTI)・内閣府と学 会誌特集号執筆陣によ る討論及び参加者によ る自由討議(予定)						
13:55		13:55					

11月1日(日)14:00~15:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)④ 座長 野津 喬	一般講演 〈ホットイシュー〉 日本のイノベーション・システムを展望する① 座長 七 丈 直 弘	一般講演 〈ホットイシュー〉 ポストコロナでの産学連携の未来② 座長 桑島 修一郎	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑥ 座長 馬 場 敏 幸	一般講演 産官学連携・地域② 座長 岡 村 麻 子	一般講演 イノベーション・起業 座長 田 中 秀 穂	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)⑤ 座長 江 藤 学	
14:00	2A15 フードデリバリーサービスのビジネスモデル—飲食サービスにおける価値形成の変容と多様化に関する一考察— ○宮本聡治, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, (産学連携推進機構)	2B15 「科学技術・イノベーション基本法」へ—25年ぶりとなる実質的改正の概要— ○鈴木せいら (内閣府／文科省)	2C15 “ニューノーマル”概念の含意—パラダイムシフト、イノベーション、ビジネスモデル転換に関する一考察— ○妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)	2D15 自動車ボディ部品サプライヤーの系列間共創活動に関する研究 ○田村典史, 林田英樹 (東京農工大)	2E15 大型産学共同研究における研究支援人材の役割に関する研究 ○西尾好司 (文教大)	2F15 最先端領域の研究開発を基盤とするスタートアップによる新市場創出手法: B T Sアプローチの提案 ○石黒 周 (千葉工大／Sケアデザイン研究所)	2G15 世論とイノベーション: デジタル時代の科学技術と経済 (1) ○木村めぐみ, 田口久美, 植木貴之, 金 柄式, 野中孝浩, 上田宏幸, 長谷川大地 (一橋大)	14:00
14:20	2A16 “代替食品”の再考—価値形成の観点からの一考察— ○光永 均, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2B16 社会的課題解決のためのトランスディシプリナリー (学際共創) 研究の推進—OECD報告書と国内事例からの示唆— ○村川克二, 小山田和仁, 吉田和久 (JST), 有本建男 (JST／政研大)	2C16 ポストコロナでの産学連携の変容—アマゾンに倣う投資家余剰創出の視点 ○藤 祐司 (東工大), 渡辺千仟 (フィンランド ユヴァスキュラ大)	2D16 自動車研究開発のグローバルな水平分業におけるプロジェクトマネジメントの課題 ○市村謙太郎 (IAV／千葉工大), 下田 篤 (千葉工大)	2E16 地域企業の技術支援による産業振興—地方公設研究機関と産総研の連携— ○中村 修 (岡山県工業技術センター／産総研)	2F16 大企業とスタートアップ企業の共創—大手電機メーカーの事例 ○阿知和勇人 (一橋大)	2G16 オンライングループワークによる政策立案の試み: デジタル時代の科学技術と経済 (2) ○田口久美, 植木貴之, 金 柄式, 野中孝浩, 上田宏幸, 長谷川大地, 木村めぐみ (一橋大)	14:20
14:40	2A17 フードロス・フードウェイストへの対処ビジネス—「食」のサーキュラーエコノミー化に関する一考察— ○田中健太郎, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2B17 社会変革に向けたミッション志向型科学技術イノベーション政策の動向と日本への示唆 ○小山田和仁, 岩瀬公一 (JST), 有本建男 (JST／政研大)	2C17 ポストコロナでの産学連携の変容—アマゾンに倣うステーキホルダー資本主義 ○渡辺千仟 (フィンランド ユヴァスキュラ大), 藤 祐司 (東工大)	2D17 モデルベース開発 (MBD) の戦略的価値とマネジメント要因の分析—自動車部品メーカーアンケート調査による実証研究— ○加藤敦宣 (成城大)	2E17 研究・教育機関としての大学の運営と利益相反管理 ○明谷早映子, 岡 明 (東大), 伊藤 伸 (東京農工大)	2F17 ヒラリークリントン・ツイートとバイオベンチャーR&D投資 ○藤原孝男 (豊橋技科大)	2G17 情報活用・編集型商品のイノベーションと規制: デジタル時代の科学技術と経済 (3) ○野中孝浩, 上田宏幸, 長谷川大地, 田口久美, 植木貴之, 金 柄式, 木村めぐみ (一橋大)	14:40
15:00								15:00

11月1日(日)15:00～15:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
15:00	2A18 農業分野でのイノベーションと価値発見に関する事例研究 ○長谷川光一（大阪工大）	2B18 マリー・キュリーの科学教育に学ぶ—中高生では遅い— ○吉祥瑞枝（東京理科大／サイエンススタジオ・マリー）	2C18 スーパーシティへの期待と課題 ○菊池武晴（日本経済研究所）	2D18 産学共創の新たな方法論—多様なステークホルダーとの連携推進に資する— ○飯島俊宏（立命館大）	2E18 中小企業のイノベーション創出を促進する堀切川モデルとスター・サイエンティストに関する一考 ○林 聖子（亜細亜大）	2F18 スタートアップのExitに影響する要因の階層分離—先行研究レビューに基づく試み— ○松永 淳，仙石慎太郎（東工大），児玉耕太（立命館大）	2G18 資源動員の正当化と世論：デジタル時代の科学技術と経済（4） ○上田宏幸，金 柄式，植木貴之，野中孝浩，長谷川大地，田口久美，木村めぐみ（一橋大）	15:00
15:20	2A19 地域資源に注目した高付加価値化の探求：国産紅茶を事例として ○高野里紗，金間大介（金沢大）	2B19 討論	2C19 討論	2D19 C o P Sとマスプロダクションにおけるイノベーションのボトルネックに関する一考察 ○今井寿子（立命館大）	2E19 組織連携を推進する企業の特徴と分析 ○矢口雅江（NISTEP／一橋大学）	2F19 元中国人留学生による起業活動の競争優位性—一日中の人的ネットワークの活用観点から— ○王 岳崢（アジア経営管理修士研究所），名取 隆（立命館大）	2G19 創造的活動における知性と生産性：デジタル時代の科学技術と経済（5） ○長谷川大地，植木貴之，田口久美，上田宏幸，金 柄式，野中孝浩，木村めぐみ（一橋大）	15:20
15:40	休憩							15:40
15:50								15:50

11月1日(日)15:50～16:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 危機発生時の科学的助言 座長 磯部 靖博	一般講演 〈ホット 이슈〉 日本のイノベーション・システムを展望する② 座長 丸山 浩平	一般講演 研究・イノベーション政策③ 座長 小山田 和仁	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑦ 座長 吉岡(小林)徹	一般講演 産官学連携・地域③ 座長 長谷川 光一	一般講演 科学と社会 座長 鈴木 睦昭	一般講演 人材② 座長 吉祥瑞枝	
15:50	2A20 英国の科学的助言に基づく政策決定：新型コロナウイルス対応における数理モデルの適用を事例に ○妙見由美子（未来工研／駐日英国大使館），依田達郎（未来工研）	2B20 イノベーションの進化―「戦後日本のイノベーション100選」の調査研究― ○大賀正博，神田陽治（北陸先端大）	2C20 分野融合インパクト可視化ツール 『SciLandViewer』を用いた研究・イノベーション政策の効果分析の試行 ○佐々木達郎（政研大）	2D20 アーキテクチャー摺合せ・モジュラー論と経営重心の関係 ○若林秀樹（東京理科大）	2E20 共同研究講座・協働研究所を基盤とする研究開発エコシステムの構築（1）―大阪大学大学院工学研究科における取組― ○田中敏嗣，荒平智子，馬場口登（阪大）	2F20 若年層における全ゲノム解析に対する意識調査 ○犬塚隆志，田口緋珠，岡本摩耶（日本薬理評価機構）	2G20 COVID-19と女性エンジニア活生分科会（JWSE）の挑戦 ○吉祥瑞枝（東京理科大／サイエンススタジオ・マリー）	15:50
16:10	2A21 Covid19対策「日本モデル」の限界 ○濱岡 豊（慶大）	2B21 日本のイノベーションシステムの展望―デジタル変革（DX）が与える影響を中心に― ○高橋 浩（B-frontier研究所）	2C21 科学技術白書検索システムを用いた科学技術予算の事業レベルでの試行的分析 ○岸本晃彦，富澤宏之（NISTEP）	2D21 製造装置業界の垂直水平競争力分析 ○若林秀樹（東京理科大），井田琢也（東京理科大／芝浦メカトロニクス），向喜一郎（SSIS）	2E21 共同研究講座・協働研究所を基盤とする研究開発エコシステムの構築（2）―大阪大学大学院工学研究科における人材育成の取組― ○荒平智子，田中敏嗣（阪大）	2F21 保健医療分野におけるオミックス技術を用いた研究の動向分析 ○江藤亜紀子（国立保健医療科学院）	2G21 グローバル視点から見る家庭科教育の意義 ○若月温美（東葉高校）	16:10
16:30	2A22 国会議員と科学者による政策共創の実現 ○永野 博（日本工学アカデミー）	2B22 地域イノベーションモデルの提案―ナレッジプールとアントレプレナーシップの観点から― ○村上統朗，中條孝一，姜 理恵（北陸先端大）	2C22 システムデザインの技法を用いた科学技術イノベーション政策の可視化と共創―理論的検討 ○鳥谷真佐子（慶大），調麻佐志（東工大），白川展之（新潟大），小泉 周（自然科学研究機構）	2D22 R&D費の適正水準―日米テック企業比較 ○若林秀樹（東京理科大）	2E22 共同研究講座・協働研究所を基盤とする研究開発エコシステムの構築（3）―大阪大学大学院工学研究科における取組 Hitz協働研究所の事例― ○中澤慶久（阪大／徳島大），鈴木伸昭（阪大／日立造船），後藤芳一（阪大／機械技術振興会技術研），荒平智子，田中敏嗣（阪大）	2F22 科学技術に関するコミュニケーション活動の実態及び文化についての国際比較調査 ○岡村麻子（政研大）	2G22 2020年「コロナ禍」とその後における教育・人材育成 ○若月 聡（東京理科大／東邦大／日大／日工大／日本保健医療大／千葉市青葉看護専門学校），若月温美（東葉高校）	16:30

16:50

16:50

11月1日(日)16:50～17:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:50	2A23 科学的助言の原則と実践のはざま：COVID-19対応に見る諸課題 ○加納寛之，小山田和仁（JST）	2B23 スター・サイエンティストの卵はスターになったか？—高被引用論文の筆頭著者となった若手研究者の分析 ○隅藏康一（政研大），林 元輝（政研大／早大），牧 兼充（早大／政研大）	2C23 システムデザインの方法を用いた科学技術イノベーション政策の可視化と共創—事例分析 ○調麻佐志（東工大），鳥谷真佐子（慶大），白川展之（新潟大），小泉 周（自然科学研究機構）	2D23 イノベーション創成戦略の方針決定フェーズの肝 ○櫻井敬三（日本経済大）	2E23 AIクロスマップによる戦略的産学連携の試み（1）—方法論— ○開本 亮（京都高度技術研究所），難波英嗣（中央大）	2F23 社会課題解決を目指した研究開発のマネジメント及び評価分野におけるケースメソッド教育の可能性検討 ○安藤二香（政研大），石村源生（情報経営イノベーション専門職大），吉澤 剛（一），田原敬一郎（未来工研）	2G23 世代間研究環境の違いに関する実証分析 ○藤原綾乃（日本経済大）	16:50
17:10	2A24 専門家による政策形成過程への関与の動態—感染症の流行制御を事例に ○黒河昭雄（神奈川県立保健福祉大），菊地乃依瑠（政研大）	2B24 学生のSDGsに対する優先順位と意識調査—経済、環境、社会問題解決の視点から— ○林 裕子（山口大）	2C24 学際研究における二つの研究方法についての分析—個人の学際研究と協業の学際研究— ○藤田正典（政研大），奥戸嵩登（総研大），寺野隆雄（千葉商科大），長根裕美（千葉大）	2D24 How can a chemical company accelerate product innovation in the dynamic industry change? ○廣末雅之（BASF SE.），林田英樹（東京農工大）	2E24 AIクロスマップによる戦略的産学連携の試み（2）—情報学分野の大学側論文の分析— ○開本 亮（京都高度技術研究所），難波英嗣（中央大）	2F24 アイデアの価値：パブリックエンゲージメントの組織と戦略 ○木村めぐみ（一橋大），三成寿作（京大）	2G24 研究施設部門の人材活用 ○森 容子（理研）	17:10
17:30	2A25 討論	2B25 討論	2C25 High risk high gain：公的研究開発資金プログラムにおける関連概念と枠組みの検討 ○福本江利子（広島大）	2D25 日米産業比較による参入障壁とイノベーションの相関についての検証 ○廣岡慎一郎，若林秀樹（東京理科大）	2E25 AIクロスマップによる戦略的産学連携の試み（3）—情報学分野の戦略的産学連携の立案— ○開本 亮（京都高度技術研究所），難波英嗣（中央大）	2F25 臨床試験（治験）に対する患者のイメージに関するアンケート調査—分析とその後の社会啓発 ○江本 駿，仁宮洸太，西村由希子（ASrid）		17:30
17:50								17:50

11月1日(日)18:00~20:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
	企画セッション⑦ プロデュース研究分科 会企画セッション 【公開】	企画セッション⑧ 大会実行委員会企画 セッション					
18:00	研究・イノベーション 学会をプロデュースす るー各分科会・若手人 材から学会への期待・ 想い・活動等ー 挨拶. 主旨説明 久野美和子 (プロデ ユース研究分科会共同 主査) パネルディスカッショ ン 司会・モデレータ ○桜庭大輔 (プロデ ユース研究分科会共同 主査) パネリスト ○江端新吾 (研究基盤 イノベーション分科会 主査)	大学ファンドレイジン グを考える 共催：紀要編集者ネッ トワーク					18:00
19:30	○藤 祐司 (国際問題 分科会幹事) ○本田秀一 (プロデ ユース研究分科会幹 事) ○久野美和子 (プロデ ユース研究分科会共同 主査) アドバイザー ○福谷正信 (立命館ア ジア太平洋大)						19:30
20:00							20:00

第 35 回年次学術大会実行委員会

委員長	梶川 裕矢	東京工業大学
委員	江端 新吾	東京工業大学
	隅藏 康一	政策研究大学院大学
	仙石慎太郎	東京工業大学
	原田 隆	東京工業大学
	安田 翔也	東京工業大学
	吉岡 (小林) 徹	一橋大学イノベーション研究センター

共催：国立大学法人東京工業大学

第 35 回年次学術大会 講演要旨集 CD-ROM

8,000 円

2020 年 10 月 31 日 発行

編集 研究・イノベーション学会
第 35 回年次学術大会実行委員会
発行 〒135-8473 東京都江東区深川 2-6-11
富岡橋ビル 4 階
公益財団法人未来工学研究所 気付
研究・イノベーション学会 原山 優子
TEL/FAX: 03-5620-0577
郵便振替口座 00160-4-70197
銀行振込口座 三井住友銀行渋谷駅前支店
普通 0206284
CD 制作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意
ください。